

近江八幡市立総合医療センターを受診された患者様へ

～研究情報の公開について（オプトアウト開示）～

臨床研究を行うにあたり、通常は文書ならびに口頭による説明と同意（インフォームド・コンセント）が必要です。しかし、過去の診療情報のみを用いて匿名化された研究を行う場合には直接同意を得る行程を省略できるという指針があります。ただし、患者様が研究の対象に入ることを拒否する機会は保障されており、このことをオプトアウトといいます。

以下の研究はオプトアウトの開示により行っております。該当する患者様の中で、研究への協力を希望されない方は研究担当者までご連絡ください。

研究課題名	腎後性腎不全におけるシスタチン C と腎予後の関連
研究責任者（所属）	仲井 邦浩（腎臓内科）
本研究の目的	腎後性腎不全におけるシスタチン C と腎予後の関連を検討する
調査データ 該当期間	2010年1月～2017年3月
研究の方法	研究の対象となる患者様：腎後性腎不全（尿閉・後腹膜線維症など）のために当院で治療を受けられた患者様 利用する情報：患者基本情報、該当する疾患治療中の検査結果（シスタチンC含む）、転帰
個人情報の取り扱い	利用する情報には住所や氏名など、個人が特定できるような情報は含まれません。データは電子カルテ内で匿名化し、個人が特定されない状態で解析等に用います。
研究成果の公表	研究から得られた結果は学会発表・論文などでの公表を予定しています。
お問い合わせ先	担当：門 浩志（腎臓内科・腎臓センター長） 電話：0748-33-3151（代表）
その他・備考	